

今、公的資金を獲得しようとお考えの方へ

公的資金の利用と 申請書の書き方 セミナー

受講
無料

日時：2020年 11月 27日(金)

時間：15:00~17:00

場所：アクトシティ浜松コンgresセンター53会議室

※状況により開催方法が変わる場合がございますので予めご承知おきください。

セミナー内容

良い『申請書』とは？

- ・公的資金の活用の仕方
- ・公的資金の探し方
- ・申請書の書き方（演習・添削）

「研究開発」「設備投資」「販路開拓」等、中小企業の活用できる「補助金」や「助成金」は数多くあります。このような「公的資金」を活用して企業の成長を目指しましょう。

セミナー講師

二階堂 知己 (にかいどう ともぎ)

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)

産学連携展開部 地域イノベーショングループ

副調査役/マッチングプランナー (広域関東圏担当) /産学連携フェロー

山本 清二 (やまもと せいじ)

国立大学法人 浜松医科大学 理事 (教育・産学連携担当) ・副学長

セミナー受講希望の方は下記のアドレスまたは電話番号までお問い合わせください。

電話番号 053-435-2438

メールアドレス ikollabo@hama-med.ac.jp

FAX 053-435-2433

はままつ医工連携拠点

『公的資金の利用と申請書の書き方』セミナー

講演概要

◆講演1 申請書は「どのように評価される」のか？

講師：国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）産学連携展開部 地域イノベーショングループ
マッチングプランナー/産学連携フェロー **二階堂 知己 氏**

研究や開発をするためには資金が必要です。そのため、研究者や企業は補助金や助成金を申請して資金を求めることとなります。公的機関や財団、民間等の資金提供者はすべての申請に資金提供はできないので「評価」の上、採択課題を決定します。このセミナーでは、どのような資金があるのか、研究開発テーマがどのように「申請書」の形で整理されることが重要であるのか等についてご紹介いたします。

◆講演2 採択率がアップする申請書の書き方

講師：国立大学法人 浜松医科大学 理事(教育・産学連携担当)・副学長 **山本 清二 氏**

研究者や企業が必要な資金を獲得する為には、どのようにしたら評価が高く、採択されやすくなるのかをポイントを押さえわかりやすく解説いたします。

ご参加にあたってのお願い(状況によりオンライン開催をする場合もございます)

○応募者多数の場合は調整させていただく場合がございます。

※オンライン開催に変更になった場合には

○お申込みいただいたメールアドレスに当日の視聴用URLをお送りいたします。

○当日は、安定したインターネット環境下でご視聴ください。

○何らかの理由による通信の中断が発生する場合がございますが、予めご了承ください。

○ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

聴講無料

参加申込書

- ◇お申込み方法 メールまたはFAXにてお申込みください。 FAX:053-435-2433
◇申込締切 2020年11月25日(水) 17時必着
◇お問合せ先 〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1
国立大学法人浜松医科大学 医工連携拠点棟内
はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
TEL:053-435-2438

事業所名		電話番号	
所在地		FAX	
参加者名		所属・役職	
参加者名		所属・役職	